

令和 3 年 5 月 8 日

住宅型有料老人ホーム エルフ山の手職員の新型コロナウイルス感染について（第 6 報）

令和 3 年 4 月 20 日 エルフ山の手（住宅型有料老人ホーム、ショートステイ、デイサービス）における住宅型有料老人ホーム部門職員 1 名から新型コロナウイルス陽性が確認された件につきまして、その後の状況を報告いたします。

4 月 24 日に当施設 3 例目となる職員の陽性確認から 2 週間となる、5 月 8 日 18 時現在、入居者及び対応している職員（応援者 4 名を含む）について新型コロナウイルス陽性を疑う症状はございません。念のため、有料老人ホーム対応職員 12 名について、自主的に昨日 PCR 検査を行い、全員陰性を確認することができました。

これをもちまして、この度の新型コロナウイルス感染症発生に関する特別な対応を終了し、当該有料老人ホーム入居者様の通所サービスご利用及び訪問ヘルパーの受け入れを再開させていただきます。

この度は、入居者様、ご家族様、及び併設サービス（ショートステイ、デイサービス）のご利用者、ご家族様、医療、介護サービス関係者の皆様には、ご心配、ご迷惑をおかけいたしました。改めてお詫び申し上げます。

今後は、長崎市保健所による来所指導に基づき、手指消毒の徹底をはじめとした感染症対策を継続し、入居者様、ご家族様、地域の皆様が安心してご利用していただけるよう、職員一同尽力してまいります。

最後になりますが、長崎市保健所、長崎市福祉部及び長崎県長寿社会課のご指導、ご支援に改めて感謝申し上げます。

また施設や職員に対し、暖かく見守って下さり、励ましのお言葉をかけて下さった皆様にも感謝申し上げます。

今後とも、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

令和 3 年 5 月 8 日 住宅型有料老人ホーム エルフ山の手 施設長 村川啓一郎
職員一同